



令和2年

11月16日(月)

【No. 8】

今回は、校外学習の感想文『校外学習を振り返って』の第2弾です。みんな、どんな感想をもったのでしょうか…？ (敬称略)



A 組

私は、今回の校外学習でいろんなことを学びました。

1つ目は、「自分たちで作り上げた」ということです。実行委員や班長の人たちのおかげで、初めてこのような形で行事をすることができました。小学校までは、先生たちが考え、それに児童が乗っかるだけだったけど、今回は生徒が考えていった行事だったので、今までよりもさらに楽しかったです。

2つ目は、班行動のことです。班で協力して、クイズを探したり解いたりできたので良かったです。ただ途中、男女で分かれてしまっていたときもあったので、そこは気をつけようと思いました。

私は学習のcの係でした。学習cはクイズを探すので、班長が持っているマップで、班員と協力してクイズを探すことができました。他の学習a, b, dのクイズは、残りの時間が少なくて大変だったけど、どうすれば効率良くできるか、順番を考えながらギリギリ終わりました。そのとき、最後残り10分というときに、学習bのクイズが1問だけ分かりませんでした。もう時間が無かったので“あきらめよう”と言っていたら、学習bの人が“走って行ってくる”と言って、時間内に答を持って帰ってきてくれました。班のためにと、自ら言って行ってくれたので、すごくうれしかったです。

今回の校外学習を生かして、来年、再来年の行事をさらに良くしていきたいと思いました。

◎「小学校の行事との違いをはっきりと覚えることができたようですね。これからの行事は、さらに高度なことに挑戦してもらおうことになると思いますよ。頑張りましょう！」

B 組

今回の校外学習で良かったと思うことは、班で協力ができたことだ。私の係は学習bだった。学習bには、その場所に行けば分かる問題が出題される。逆にいえば、その場所に行かなければ問題が解けないのだ。だから、班で話し合いながら、時間配分をして回っていくのがとても大切だと思った。しかし、フォトコンテストの写真を撮ったり、学習b以外の他の問題も解いていけないといけなかったりと、やることが多くてとても難しかった。



しかし、そんな中でも班で、「この問題が解けていないから〇〇に行きたい」「この問題を考えてみよう」など話し合っ、時間配分なども決められていたのでとても良かったと思う。時間配分ができたことで、プラネタリウム10分前のときは、他の班より早く来ることができた。1班は列の基準にもなるので、他の班も列になりやすかったのではないと思う。時間配分を決めたことが、ここまでつながるとは思っていなかったのも、少し驚いたのと同時に、協力することの大切さを学んだ。

プラネタリウムのあとは昼食を食べた。昼食を食べているときに時計を見ると、閉会式まで残り1時間と少ししか時間がなくて少しあせった。なぜなら、まだ解けていない問題があったからだ。そこからは、とにかく急いで問題を解いていった。問題を解いているときも、写真を撮るなど本当に忙しかった。残り時間がどんどん少なくなっているときに、博物館に行っていないことを思い出した。行きたかったのだが、どうしても行けなかった。これが、今回の大きな反省点かなと思う。

私は今回の校外学習で、スローガンの3つの力を意識できたと思う。話し合うなどの「協力」をし、プラネタリウムでメモを書くなどの「学ぶ努力」、そして問題を解くことに「全力」で取り組んでいたからだ。今回の反省点を改善して、3年生の修学旅行をより良い思い出にできるようにしていきたい。

●「様々なミッションが与えられていて、それをどうこなしていくのが今回のテーマでした。“時間配分”は一つのキーワードでした。全力で挑んでいた姿が目に見えます」

C 糸旦

僕は、今回の校外学習では、班などの5～6人で行動するという事で学んだことがありました。具体的にどのようなことを学んだかというと、班で協力して物事をなしとげるということです。班員一人一人には役割があります。その一人一人が、自分の決められた役割をしっかりと果たし、班員全員の力を合わせることが大切なことだと思いました。そのうち一人でも力を抜いてしまうと、物事はあまり良い結果にならないのだと思いました。これからは、今回学んだことを生かして、班行動などをしていきたいです。

僕が今回の校外学習で一番楽しかったことは、プラネタリウムです。なぜ、プラネタリウムが楽しかったかというと、星座の形や意味を聞いていて、おもしろかったからです。少し眠たかったですが、最後まで見ることができました。最後に見終わったときには、とてもおもしろくいい気分でした。それに、基本的なことから、応用的な単語なども知ることができて楽しかったです。今回のプラネタリウムを見て、楽しただけで終わらせるのではなく、事後学習にも生かしていきたいです。

●「郷土の森博物館のプラネタリウムは、全国的にみても高い水準の設備なのだそうです。ここで学習してきたことを、どのように班新聞にまとめるのかを楽しみにしていますね」

D 組

まず学んだことは、『協力』することの大切さです。今回、初めて班で協力する大きな行事だったとともに、初めての班での交通機関を使った移動でした。最初、“初”ということもあり、しっかり現地までいけるか不安でしたが、一人一人がルールを守り協力したことで、無事現地まで行けました。バスは1回に乗る人数がとて多く、「うるさくなってしまうかな…」と思いましたが、先生が「一人一人の声が小さくても、それが合わさればうるさくなってしまう」と言っていたことを思い出し、お互いに注意できたし、一人一人が意識できたんじゃないかなと思いました。実際、最低限の会話しかありませんでした。

そしてもう一つ、建物内での問題解答も、協力したからこそできたものだと思います。私の班では、みんながお互いの意見を尊重し、誰も不愉快な思いなく、楽しく参加できていたので良かったです。

もう一つ学んだことがあります。それは、自分の役割を責任をもって果たせたからこそ、味わえる達成感です。私は学習係でした。学習係で問題のヒントを探すことが、最初はワクワクしていましたが、ずっと探しているとだんだん疲れてきてしまいました。多分、班の人たちも同じだったと思いますが、みんなその思いを感じたからこそ、最後に達成感が生まれたのではないかなと思いました。

数少ない中のひとつの学年行事、成功できて良かったです。

④「中学校での初めての校外行事に向けての心構えが、しっかりとできていたことが伝わってきます。“誰も不愉快な思いもなく…”、これが一番大切なことなのですね…」

[illegible]

◎「先日の学年集会で、『学習オリエンテーリング』と『フォトコンテスト』の表彰が、盛大に執り行われたのじゃったな。みんな、大いに盛り上がっていたのう！それだけ、競技に真剣に取り組んでいたのじゃろう。右面に、最終結果を載せておいたぞよ。自分たちの班の成果をよ～く見ておくのじゃ。さてと、校外学習はまだまだ終わってはいないのでござる。事後学習の『班新聞』の作成もあるし、いくつか反省しなければならないこともあるようじゃな…。失敗しても、そのあとどうするのが大事じゃぞ。期末考査が終わったら、1学年全員で、しっかりと締めくくりの活動を行っていくのじゃ～」

令和2年度 第1学年 校外学習 「学習オリエンテーリング」結果

組 班	a 道ばた(順)	b 武蔵野(順)	c ひばり(順)	d 展示物(順)	合計	順 位	クラス
A 1	4	9 (2)	3	1 0 (1)	2 6	第3位	150 点 優 勝
A 2	5	7	0	1 0 (1)	2 2		
A 3	6	9 (2)	3	8	2 6	第3位	
A 4	4	7	4 (3)	1 0 (1)	2 5		
A 5	7 (2)	6	5 (2)	8	2 6	第3位	
A 6	5	1 0 (1)	1	9	2 5		
B 1	3	5	4 (3)	2	1 4		127 点 準 優 勝
B 2	6	7	1	6	2 0		
B 3	9 (1)	8	1	9	2 7	準優勝	
B 4	5	9 (2)	☆ 0	1 0 (1)	2 4		
B 5	4	4	☆ 8 (1)	1 0 (1)	2 6	第3位	
B 6	5	5	2	4	1 6		
C 1	5	5	3	7	2 0		112 点
C 2	6	4	☆ 0	1 0 (1)	2 0		
C 3	2	5	1	8	1 6		
C 4	3	1	2	8	1 4		
C 5	3	5	2	8	1 8		
C 6	7 (2)	6	☆ 2	9	2 4		
D 1	1	2	1	1	5		119 点
D 2	7 (2)	8	3	1 0 (1)	2 8	優 勝	
D 3	1	6	3	8	1 8		
D 4	4	8	☆ 4 (3)	8	2 4		
D 5	4	7	1	6	1 8		
D 6	7 (2)	6	4 (3)	9	2 6	第3位	
満 点	1 0 点	1 0 点	2 0 点	1 0 点	50点		300点